

古今東西 くんぐん 行きます!

郡市長がさまざまな現場を訪問し
市民の皆さまの活動の様子な
どをお伝えします



安藤 健二郎氏

あんどウクリニック院長。市医
平成28年か務め、市和
平師会理事をり現職
年7月よ

R検査体制の強化を図
ってきたほか、7月か
らは発熱症状のある患
者さんに受診可能な医
療機関の情報を提供す
る体制を整えました。
唾液を使ったPCR検

7月に仙台市医師会の会長に就任
された安藤健二郎会長に、新型コロナ
ウイルス感染症に関する仙台市医
師会の取り組み等についてお話を伺
いました。(令和2年9月30日取材)

市内の感染状況や、この間の仙台
市医師会の取り組みについてお聞かせ
ください。

安藤会長 この間の感染状況を見ると、
感染対策が不十分な状態での大勢の会
食などで複数のクラスターが発生して
おり、引き続き気を緩めるわけにはい
かないと感じています。市医師会では
これまで仙台市と協力しながら、PCR

査や抗原検査も拡充するなど、さらな
る感染拡大防止に取り組んでいます。

市医師会・市薬剤師会・本市では、
ビデオ通話等を利用して診療する「オ
ンライン診療」の実証実験を始めてお
り、安藤会長にもご参加いただいでい
ます。

安藤会長 外来等にお越しいただくこ
となく診療ができれば、付き添いの方
の負担や家庭内等に感染症を持ち込む
リスクを減らせます。ただ、画面を通
しての診療は、対面診療と比べ把握で
きる情報が少ない点が課題です。触診
ができない分、聴診から得られる呼吸
音や心臓の音などの情報が重要になっ
てくるため、オンライン用の聴診器を
試作するなど、対面診療に近づけるよ
う実証実験を行っているところです。

これから、新型コロナウイルス感
染症と、季節性インフルエンザの同時
流行も懸念されます。冬に向け、市民
の皆さまにメッセージをお願いします。

安藤会長 市民の皆さまをはじめ、日
本では多くの方に、マスクの着用や手
洗い、密を避ける等の基本的な感染対
策が身に付いていると感じます。これ
らの対策はインフルエンザの予防にも
効果的ですので、今後も徹底すること
が大切です。忘年会・新年会の時期に
なりますが、なるべく少人数にとどめ
るなど、感染対策をしながら楽しんで
もらいたいです。対策ができています

をチェックす
る「エチケッ
トリーダー」
を決めるのも
いいですね。
また、体力づ
くりもとても
重要。家にず
っと閉じこもっていることによつて
「生活不活発病」と言われる健康被害
も起きていますので、家の周りを散歩
したり、体操したりして、ウイルスに
負けない体力づくりにも努めていただ
きたいと思えます。



医師として、日々の診療でご多忙の
中、新しいことにも積極的にチャレン
ジされる安藤会長。オンライン診療の
ほかにも、災害時に指定避難所ごとの
医療ニーズを即座に集約し、災害医療
に役立てる取り組みも始めているそう。
熱を込めてお話しされる姿に、私もと
ても刺激を受けました。

感染症対策のみならず、多種多様な
分野で地域医療を支えていただいでい
る市医師会の皆さまに、あらためて感
謝申し上げます。今後も手を携えなが
ら、市民の健康を守るさまざまな施策
を進めてまいります。

冬を迎えますが、今一度気を引き締
め、感染予防に努めてまいりますよう。

インタビュー全体を収録した動画を、市ホ
ームページおよび市の公式YouTube
チャンネル「せんだいTube」で公開し
ています。こちらもぜひご覧ください

